



2013年(平成25年)7月度 理事会 議事録

【日時】2013年7月27日(土) 9:30 開始 - 12:30 終了

【場所】JSPE 溜池事務所 および スカイプ(スカイプ ID jspe_board よりコール)

【出席者】(●スカイプ参加)

(理事) ●川村、西川、●阪井、鈴木、●土屋、●岩下、●森口、●渋谷、●柴山(監事) ●竹政

【欠席者】(括弧内は議決権を委任した理事を示す)

(理事) 野本(川村)、掛川(指定なし)、村瀬(川村)(監事) 丹下

【審議事項】(審議希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. Engineers Creed 唱和 …省略

2. 議事進行者、書記、議事確認者を議長より指名
議事進行者に川村、書記に鈴木、議事確認者に川村、西川、阪井が指名された。

3. 前回までの理事会からの宿題事項確認
特になし。

4. メーリングリストの整理案(広報) 【資料1(パスワード kaiin)】

【資料1】内容の通り承認された。

特筆事項として「事務局業務連絡」「JSPE-JPEC 連携」は当面保留、「州登録支援委員会」は当面継続、「関西分会」は削除する方針が確認された。

5. 個人情報保護規程の制定および会員情報 DB アクセス権設定案(川村) 【資料2】

誓約書を提出している理事(川村、西川、鈴木、土屋、岩下、柴山、村瀬、森口、《予定》阪井)については、AJ 橋口さんに鈴木理事から依頼し、会員情報 DB アクセス権を早急に設定する。

DB の使い勝手については、一から作り直すのは現実的でないため、DB から必要な情報を抽出した表作成を簡易に行う方法につき、AJ 橋口さんに相談することとする。

担当は、川村、西川、鈴木各理事。

6. 企画・教育部会の連携案(企画、教育) 【資料3】

以下の体制で行うことと決定した。

関東教育: 野本、掛川

関東サロン: 野本、丹下(木村)

関東 YEP: 野本、鈴木

関西教育: 阪井、森口

鬼金教育: 阪井、森口

関西 YEP: 阪井、川村

サロンを含むイベントの会計報告は、役員が行うこととした。

遠隔地に居住する会員への CPD セミナーの提供については、以下の様な討議がなされた。

1) セミナー資料を WEB に登録し、会員がダウンロードする方式は、会員特典として無料としても良いかもしれない。今後、教育部会、阪井理事を中心に具体化を検討する。



特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会

- 2) パワーポイントとナレーションがシンクロした、WEB 用 CPD セミナー資料については、受験・登録セミナー、メキシコ湾、JSPE 10 年史などを題材に、川村、土屋各理事で取り掛かる。
 - 3) セミナー資料を共有しながらリアルタイムでセミナーを WEB で配信する方式では、講師と参加者が直接討議するのは難しいと思われる。メキシコ湾などを題材に、教育部会にて試験運用することを今後検討する。
7. PMI 教育業者登録(REP)対応案(阪井さん)
2013 年 7 月 8 日に、REP 更新をいったん取り下げた。これまでの教材では PMBOK からの引用が多く PMI 著作権ルールでは登録費用\$1500 に加え、プレミアムコース付加費\$1000 を払えばよいということであったが、教材のオリジナリティを高める工夫をすれば\$1000 付加が免除されるめどを得たので 8 月末に再 REP 登録申請予定である。
8. AJ との業務委託契約案 (川村) 【資料4】
【資料4】の内容で、鈴木理事から AJ 橋口さんに依頼し、8 月から適用することとした。
支払金額は 40000 円/月(消費税別)とする。
この中で、銀行口座からの払出、他口座への振込業務については、現状では橋口さんに通帳を預ける必要があり負担になることが予想されるので、ネット口座の利用などにより、実施可能な環境を構築することを優先とし、当面依頼しないこととする。
9. Ethics 定着活動案 (川村) 【資料5】
NSPE の判例、model lawなどを参照し、JSPE としての技術倫理行動指針を策定することを目標とする。
企画部会を中心に、助力できる役員・会員を募集していく。
10. 来年の総会日時・会場 (川村)
6 月 7 日(土)予定。総務部会により、東京グランドホテルを予約することとした。
11. JSPE Magazine 10 月号企画案→企画募集(広報) 【資料6】
寄稿してくれる外部機関を、土屋理事が中心に検討する。
所属する団体としての寄稿には困難を伴う場合があるが、個人としての寄稿であれば、比較的容易に寄稿を得られるのでは、との感触。
なお、理事以外の編集委員へは極力会員アドレス情報は出さない方針が確認され、これに伴い、編集委員の担当を見直すことにした。
12. 入退会承認 (会員)
以下報告があり、承認された。

新入会員

| | |
|----------|---------------|
| PE-0212 | 江本 剛 様 |
| PE-0215 | 洲鎌 武 様 |
| PEN-0100 | 田中 健一郎 様 |
| PEN-0101 | 大波多 隆 様 |
| PEN-0102 | 村松 晃次 様 |
| PEN-0103 | 千葉 薫 様 |
| FE-0389 | 久保 英子 様 |
| FE-0390 | ニザムジン イブラハム 様 |



資格変更

| | |
|----------|-------------------------|
| PE-0213 | 上田 広 様 (from PEN-0082) |
| PE-0214 | 小口 力 (from PEN-0086) |
| PE-0216 | 梅寺 誠 様 (from FE-0369) |
| PE-0217 | 藤田 一作 様 (from PEN-0040) |
| PEN-0104 | 三上 誠 様 (from FE-0380) |
| PEN-0105 | 松山 賢五 様 (from FE-0376) |

退会者

| | |
|---------|----------------------------|
| PE-0136 | 青木 豊加 様 (満期退会) |
| FE-0216 | 大島 直樹 様 (マレーシアから帰国後に再入会希望) |
| AF-0062 | 宮本 健二 様 (退会種別確認中) |

資格喪失

なし

会員数

5 月度理事会後 PE 151 名 準 PE 52 名 FE 117 名 AF 29 名 ST 2 名 合計 351 名
7 月度理事会後 PE 156 名 準 PE 55 名 FE 115 名 AF 28 名 ST 2 名 合計 356 名

13. エンジニアリングサロン講師謝礼案(企画)

エンジニアリングサロンの講師に対しての謝礼案として、以下を決定した。

JSPE 理事の場合:0

JSPE 会員の場合:2000 円の図書券/回

外部講師の場合 :3000 円の図書券/回

14. その他

竹政監事(スカイプ参加)より、事務所参加者の声のみが聞きづらい、事務所備え付けのスピーカ付きマイクは他のマイクに交換した方がよいのではとの指摘、および受験 TIPS をはじめとする会の資産管理を的確に行って下さいとの助言があった。

【報告事項】(報告希望事項と提議者・部会名を記載のこと)

1. 新会計システム運用状況 (渋谷さん)

7/14 までの仕分け、未収金、立替金の整理が完了した。近々、立替金振込を事務局に依頼する。

受験 Tips については、貯蔵品扱いで販売時の会計手続きが面倒である。内容も古いので今年度中に売り切ってしまいたいとの会長意向が示された。

2. 銀行口座の整理状況 (会計、事務局)

現金取扱理事交代にともなう、ゆうちょ振替口座の変更手続きなどを確認した。

また毎年会計部会が行っている税務署への免税申し出は税務署から秋ごろに送付される確認書を待てばよいことが確認された。手続きは会計部会がこれまで行っていたようだが、会として必要







特定非営利活動法人 日本プロフェッショナルエンジニア協会
なものである今年度以降は総務部会にてお願いしたい。

3. 新ホームページ作成状況（広報）【資料7】【資料11】
最終的にAJ 橋口さんに依頼をかける前に、もう一度役員にて確認することになった。
新役員への、ホームページへの書込み権限付与につき、西川理事より AJ 橋口さんに依頼することとした。
4. 法務局、都庁手続き状況（掛川さん）
西川理事より、法務局は完了、都庁手続きはこれから、との状況報告があった。
5. NSPE ミネアポリス総会報告（川村）【資料8】
いつも精力的に参加する韓国代表が、今回は欠席。
外国からの公式な参加者は、カナダと日本のみであった。
川村会長のスピーチは来場者の理解を得られた模様であり、とりわけ Body of Knowledge へのコメントは、好意的に受け取られていたと思われる。
NSPE 幹部や各州の代表に、JSPE 役員の情報に記載した書面を可能な限り渡した。
6. 事務局諸連絡（鈴木さん）
上記審議・報告事項に含まれる。
7. NSPE 総会に参加した会長が、グアム PE 協会より Mathcount 支援を目的とするグアム島でのゴルフ大会に JSPE も参加しないかとの招待を受けた【資料9】 東京 PE 試験の前日であり日程的に難しいが、どのように返答するか検討。
8. インド工学技術者協会(The institute of engineering and technology, India)から提携希望レターがウェブマスター宛到来した【資料10】
土屋理事により、継続調査の上、対応を検討する。
9. その他
特になし。

【次回理事会予定】 2013 年 9 月 21 日(土)

【議事承認印】

| | | |
|----|-------|---|
| 承認 | 川村 武也 |  |
| 承認 | 西川 理 |  |
| 承認 | 阪井 敦 |  |
| 書記 | 鈴木 央 |  |